

変分解析の基礎

日 時: 2018年 1月15日(月)~18日(木)

全4回 いずれも 18:15~19:30

場 所: 京都大学理学研究科3号館 108講義室

講 師: Karel Svadlenka (京都大学大学院理学研究科・准教授)

対 象: 主に理学部1, 2回生で数学の進んだ内容に興味を持つ学生

* 申し込みは不要です。

吉田塾合宿で扱った内容の理解は前提としていませんので
合宿に参加されなかった方もふるってご参加ください!

講義の概要:

「実数関数の最小値を求める」という1次元の問題を「与えられたフレームに張られる曲面のうち面積が最小なものを求める」のように無限次元に拡張した問題を考える。最小値を与える関数がある偏微分方程式を満たすことを示し、最小値の存在と一意性を扱う変分法の理論を紹介する。



主催: 京都大学スーパーグローバル大学創成支援事業 数学系ユニット

スーパーグローバル大学創成支援事業 数学系ユニットでは、高い数学の研究能力と語学力を備え、国際的な舞台で活躍できる若手研究者の育成を目指し世界トップレベルの研究者による様々な国際教育プログラムを実施しています。